

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 NITTOKU株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6145 URL <https://www.nittoku.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 近藤 進茂
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部長 (氏名) 藤田 由実子 (TEL) 048(615)2109
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績 (2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	10,091	△31.9	552	△69.0	615	△67.6	677	△50.6
2020年3月期第2四半期	14,814	△0.3	1,780	9.8	1,900	12.3	1,372	16.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,126百万円(0.4%) 2020年3月期第2四半期 1,121百万円(13.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	37.51	—
2020年3月期第2四半期	75.97	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	39,438	30,229	76.1
2020年3月期	37,594	29,359	77.6

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 30,024百万円 2020年3月期 29,191百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
2021年3月期	—	15.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

第2四半期末配当は11月13日の取締役会で決議される予定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	△18.2	1,450	△41.6	1,550	△41.9	1,200	△43.4	66.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
 新規1社(社名)IMD株式会社、除外1社(社名)ー
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	18,098,923株	2020年3月期	18,098,923株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	31,456株	2020年3月期	31,367株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	18,067,524株	2020年3月期2Q	18,067,652株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)は、COVID-19拡大継続に加え、米中貿易摩擦の影響により先行き不透明な状態が続き、各国経済活動の再開に向けての足並みが揃わない外部状況となりました。

こうした状況もあって、ニューノーマル時代にあるべき姿に向けて世界ではさまざまな動きを見せています。経済面においてはSDGsへの取り組みとDXの活用、生活面においては人々の生活様式や意識が切り替わり、これらの動きにより社会システムが大きく変革しつつあります。その中で新たなシーズ、ニーズが発生し、これに応える企業は社会に必要不可欠なエッセンシャルカンパニーとして、大きな成長を期待されるようになり、特に情報通信(主に5G)やモビリティといった分野での設備投資は、次第に持ち直し始めました。トータル精密FAラインシステムの最適化提案を担う当社においても、シーズ、ニーズを的確に捉える企業として期待も大変大きくなり、引合いは回復基調にあります。

このような状況下において当社の各セグメントの業績は次のとおりです。

(ワインディングシステム&メカトロニクス事業)

エッセンシャルカンパニーとして当社は、本年の2月頃から続く人の移動制限により、出荷前立会い検査の停滞が一部で生じ、売上に至らなかった案件もあったため、早くからリモートでの検査を試み、出荷停滞の解消に努めました。さらに「地産地消」の考えのもと人の往来を最小限とすべく海外現地法人での生産体制の拡充を図り、ニューノーマル時代へ向けて当社の強みを崩すことなく開発・生産・営業体制を強化し、COVID-19の影響によって悪化した業績の回復に努めています。

これらの結果、全売上高の約90%を占めるワインディングシステム&メカトロニクス事業におきましては、連結売上高は90億34百万円(前年同期比36.4%減)、セグメント利益(営業利益)は7億10百万円(前年同期比67.2%減)となりました。なお、当社個別ベースでの受注高は76億67百万円(前年同期比15.5%減)、売上高(生産高)は71億96百万円(前年同期比37.9%減)、当第2四半期末の受注残高は106億65百万円(前年同期比6.0%減)となりました。

(非接触ICタグ・カード事業)

非接触ICカードの前期に獲得した大口受注を受け、生産が順調に推移した結果、連結売上高は10億57百万円(前年同期比72.4%増)、セグメント利益(営業利益)は2億60百万円(前年同期比39.8%増)となりました。なお、前期に獲得した大口受注の剥落を受け、当社個別ベースでの受注高は4億91百万円(前年同期比71.1%減)と大きく減少した半面、売上高(生産高)は10億57百万円(前年同期比72.4%増)と大きく増加となり、当第2四半期末の受注残高は5億54百万円(前年同期比57.9%減)となりました。

以上の結果、当社グループにおける連結売上高は100億91百万円(前年同期比31.9%減)、営業利益は5億52百万円(前年同期比69.0%減)、経常利益は6億15百万円(前年同期比67.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は6億77百万円(前年同期比50.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は前連結会計年度末対比14億26百万円増加し、260億52百万円となりました。これは主として、現金及び預金が6億31百万円、仕掛品が8億26百万円増加したことによります。

固定資産は前連結会計年度末対比4億16百万円増加し、133億85百万円となりました。これは主として、投資有価証券が5億86百万円増加したことによります。

この結果、資産合計は前連結会計年度末対比18億43百万円増加し、394億38百万円となりました。

(負債)

流動負債は前連結会計年度末対比8億21百万円増加し、84億21百万円となりました。これは主として、その他に含まれる前受金が9億27百万円増加したことによります。

固定負債は前連結会計年度末対比1億51百万円増加し、7億87百万円となりました。これは主として、繰延税金負債が1億86百万円増加したことによります。

この結果、負債合計は前連結会計年度末対比9億73百万円増加し、92億8百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末対比8億70百万円増加し、302億29百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、資金という。)は、前連結会計年度末対比12億4百万円増加し、96億70百万円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は11億83百万円(前年同期は10億65百万円の収入)となりました。これは主として、売上債権の増加が4億2百万円、たな卸資産の増加が9億42百万円、補助金収入が3億21百万円あった一方、税金等調整前四半期純利益が9億36百万円、減価償却費が3億25百万円、前受金の増加が8億83百万円、補助金の受取額が5億16百万円あったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は2億42百万円(前年同期は11億49百万円の支出)となりました。これは主として、定期預金の預入による支出が12億29百万円、有形固定資産の取得による支出が3億32百万円あった一方、定期預金の払戻による収入が17億8百万円あったことによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は2億72百万円(前年同期は2億71百万円の支出)となりました。これは配当金の支払額が2億71百万円あったことによるものです。

(研究開発活動)

当第2四半期連結累計期間の研究開発費の総額は3億36百万円です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の数値は、今後のさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。なお、2020年10月7日に公表しました通期業績予想から修正を行っていません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,264,802	10,896,654
受取手形及び売掛金	6,534,039	6,566,096
電子記録債権	533,105	926,863
有価証券	200,055	—
仕掛品	4,808,056	5,634,151
原材料及び貯蔵品	1,197,689	1,305,223
その他	1,215,495	850,724
貸倒引当金	△127,656	△127,194
流動資産合計	24,625,586	26,052,519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,828,497	4,751,801
機械装置及び運搬具（純額）	781,280	862,180
土地	2,812,027	2,812,027
その他（純額）	974,848	882,318
有形固定資産合計	9,396,653	9,308,327
無形固定資産		
その他	193,670	190,974
無形固定資産合計	193,670	190,974
投資その他の資産		
投資有価証券	2,204,366	2,791,163
繰延税金資産	26,216	28,434
その他	1,147,986	1,066,750
投資その他の資産合計	3,378,569	3,886,347
固定資産合計	12,968,892	13,385,649
資産合計	37,594,479	39,438,169

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,464,017	1,667,477
電子記録債務	2,889,566	2,725,625
未払法人税等	91,071	226,860
賞与引当金	451,039	430,802
その他	2,703,693	3,370,566
流動負債合計	7,599,390	8,421,331
固定負債		
繰延税金負債	31,283	217,643
退職給付に係る負債	134,382	149,825
その他	470,248	419,883
固定負債合計	635,914	787,352
負債合計	8,235,305	9,208,683
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,884,928	6,884,928
資本剰余金	2,535,775	2,535,775
利益剰余金	19,187,343	19,594,079
自己株式	△25,668	△25,943
株主資本合計	28,582,379	28,988,839
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	469,184	824,834
為替換算調整勘定	122,522	191,413
退職給付に係る調整累計額	17,267	19,731
その他の包括利益累計額合計	608,974	1,035,979
非支配株主持分	167,820	204,666
純資産合計	29,359,174	30,229,485
負債純資産合計	37,594,479	39,438,169

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	14,814,671	10,091,613
売上原価	10,805,113	7,683,575
売上総利益	4,009,557	2,408,037
販売費及び一般管理費	2,228,783	1,855,643
営業利益	1,780,774	552,393
営業外収益		
受取配当金	29,424	24,174
為替差益	59,734	—
保険解約益	—	42,258
その他	39,763	52,005
営業外収益合計	128,922	118,438
営業外費用		
為替差損	—	36,124
その他	9,287	19,486
営業外費用合計	9,287	55,611
経常利益	1,900,408	615,220
特別利益		
補助金収入	—	321,282
特別利益合計	—	321,282
税金等調整前四半期純利益	1,900,408	936,502
法人税、住民税及び事業税	526,768	196,307
法人税等調整額	△13,504	42,377
法人税等合計	513,263	238,684
四半期純利益	1,387,145	697,818
非支配株主に帰属する四半期純利益	14,577	20,069
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,372,567	677,749

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
四半期純利益	1,387,145	697,818
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69,653	355,650
為替換算調整勘定	△338,630	70,367
退職給付に係る調整額	3,560	2,463
その他の包括利益合計	△265,415	428,481
四半期包括利益	1,121,729	1,126,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,110,612	1,104,754
非支配株主に係る四半期包括利益	11,116	21,545

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,900,408	936,502
減価償却費	245,363	325,184
のれん償却額	3,769	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	633	△182
賞与引当金の増減額(△は減少)	42,732	△21,482
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	18,490	17,336
受取利息及び受取配当金	△46,130	△33,369
売上債権の増減額(△は増加)	△137,715	△402,339
たな卸資産の増減額(△は増加)	692,476	△942,796
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,648,618	23,911
補助金収入	—	△321,282
前受金の増減額(△は減少)	259,172	883,746
その他	286,396	150,995
小計	1,616,979	616,224
利息及び配当金の受取額	47,176	33,745
利息の支払額	△432	△2,631
法人税等の支払額	△618,525	△19,931
法人税等の還付額	19,997	39,412
補助金の受取額	—	516,267
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,065,195	1,183,086
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,946,936	△1,229,541
定期預金の払戻による収入	2,336,343	1,708,873
有価証券の償還による収入	200,158	200,000
有形固定資産の取得による支出	△1,723,554	△332,946
有形固定資産の売却による収入	6,878	14,126
無形固定資産の取得による支出	△4,356	△51,383
投資有価証券の取得による支出	△4,448	△195,859
投資有価証券の売却及び償還による収入	3,606	105,698
保険積立金の積立による支出	△67,280	△115,029
保険積立金の払戻による収入	50,305	138,355
その他	△60	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,149,344	242,294
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△62	△275
配当金の支払額	△270,839	△271,072
その他	△186	△1,118
財務活動によるキャッシュ・フロー	△271,088	△272,466
現金及び現金同等物に係る換算差額	△165,798	51,961
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△521,036	1,204,876
現金及び現金同等物の期首残高	7,731,896	8,466,094
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,210,859	9,670,970

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	ワイディングシステム &メカトロニクス事業	非接触ICタグ・ カード事業	
売上高			
外部顧客への売上高	14,201,118	613,552	14,814,671
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	14,201,118	613,552	14,814,671
セグメント利益	2,166,137	185,996	2,352,134

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,352,134
全社費用(注)	△571,360
四半期連結損益計算書の営業利益	1,780,774

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計
	ワイディングシステム &メカトロニクス事業	非接触ICタグ・ カード事業	
売上高			
外部顧客への売上高	9,034,013	1,057,599	10,091,613
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	9,034,013	1,057,599	10,091,613
セグメント利益	710,169	260,025	970,194

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	970,194
全社費用(注)	△417,800
四半期連結損益計算書の営業利益	552,393

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。